

# チューブ入りシリコン

品番	カラー	入数
EA930M-1	ホワイト	1本
EA930M-1B		20本
EA930M-2	クリアー	1本
EA930M-2B		20本



## 特長：

脱オキシムタイプ 100g

- ・チューブから押し出すことにより、空気中の湿気と反応して室温で硬化する接着・シール材です。
- ・耐熱・耐寒性にすぐれ、-50 ~ +200 の広い温度範囲で安定したゴム特性を発揮します。
- ・シリコンゴムですから電気特性に優れています。
- ・硬化後はゴム弾性体になりますので、振動・衝撃をよく吸収します。
- ・ガラス、金属、プラスチックなどほとんどの材質によく接着します。
- ・使用時に加熱・混合の必要がなく、ペースト状ですから肉盛りができ、絶縁・シール部分を簡単に処理することができます。
- ・耐久性・耐候性に優れています。

## 特性：一般特性 (JIS C 2123による試験結果)

硬化前	外観	ペースト状	
	比重	25	1.05
硬化後	外観	ゴム弾性体	
	比重	25	1.05
	硬さ	JIS A	30
	引張り強さ	kg f/cm <sup>2</sup>	20
	伸び	%	400

規格値ではありません

\* 20、55%RH 7日後

## 電気特性 (規格値ではありません)

常態	体積抵抗率	- cm	$5 \times 10^{14}$
	絶縁破壊の強さ	KV/mm	23
	誘電率	50 Hz	3.12
	誘電正接	50 Hz	$1 \times 10^{-3}$
浸水後	体積抵抗率	- cm	$5 \times 10^{14}$
	絶縁破壊の強さ	KV/mm	20以上
	誘電率	50 Hz	3.00
	誘電正接	50 Hz	$1 \times 10^{-3}$
熱伝導率	(Cal/cm sec · )		$5 \times 10^{-4}$
線膨張係数	- 50 ~ + 150		$2.5 \times 10^{-4}$
耐アーク性	M D - 495-61 (sec)		130

## 用途：

- ・電気機器、器具などの端末絶縁処理
- ・電気・電子機器の絶縁・防湿・防水シール、補修
- ・通信機器の絶縁・防湿・防水シール
- ・車両、船舶、航空機、一般機器の耐熱・耐寒シール
- ・耐熱ガスケット、コーティング
- ・ボルト ナットなどのゆるみ防止
- ・建築用シーリング

## 使用法：

- 1.被着面の水分、油分、汚れをよく拭き取ります。
- 2.チューブは、添付のノズルをセットし、先端を適当な位置でカットします。
- 3.使用後、表面が固まらないうちに、へらなどで均一に塗布し、表面を仕上げます。
- 4.常温で約30分で表面が固まってきます。約1～3日で内部まで硬化しますが、完全なゴム特性を得るには7日間程度を要します。

(注意) 100%を超える飽和水蒸気中での硬化は、架橋硬化反応よりも加水分解反応が先行して、硬化後のゴム強度が著しく低下しますから、好ましくありません。

## 品質・保存・取扱いについての注意：

- 1.低温時や多湿時の作業は、硬化・接着不良の原因となりますので避けてください。
- 2.使用個所は、事前に水分・油分・汚れなどを完全に除去してください。
- 3.空気中の湿気と反応し、表面から硬化します。このため、空気に触れないような接着方法(例えば、面接着や数センチ以上の深部硬化になる場合)は、一液性加熱硬化型か二液性自己接着型のシリコンゴムをお使いください。
- 4.開封後は使い切るようにしてください。残った場合はキャップをよく締めてください。
- 5.直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所(5～25℃)に保存してください。
- 6.硬化時に密閉状態になるような条件で使用すると、銅を腐食させることがありますのでご注意ください。

## 安全・衛生についての注意：

- 1.作業時は換気を十分に行ってください。
- 2.消防法の危険物に該当しませんが、硬化時は少量の可燃性ガスを発生しますので火気および換気に十分注意してください。
- 3.未硬化状態のRTVゴムを皮膚に付けないよう取扱ってください。付着した場合は、出来るだけ速やかに乾いた布などで拭取った後、少量の溶剤を浸した布で軽く拭き、石鹸水と流水で十分に洗ってください。
- 4.作業中、手で目を拭いたりしないよう十分ご注意ください。